授業記録

授業日時	平成 25 年 10 月 10 日(木) 第 5 限 学部・学年 分教室全員			
教科・単元など	特別活動 「4分教室集会」			
単元・題材の目標	分教室集会で ICT を使ったレクレーションなどを行う。			
	□本校 ■国立 ■府立 ■京大 ■二赤			
<u> </u>	■普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 □体育館 ■その他〔病室〕			
授業タイプ	■クラス共有 ログループ共有 ■遠隔 口制作 口交流 口収集			
	口習熟 口その他〔 〕			
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 ■まとめ			
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも			
	教員の活用 口有り 口無し 児童生徒の活用 口有り 口無し			
WB・PC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50			
IPC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50 数昌			
協働教育 AP 活用	口①画面操作転送 ロ②ロック機能 ロ③画面共有 Skymenu			
■利用なし	□④資料共有 □⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 □ラボノート			
	口⑨プロジェクタ□⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)□⑪ビデオカメラ□⑪デジタルカメラ□⑪デジタルカメラ□⑬プリンター			
その他活用機器				
口利用なし	□⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM			
■⑪その他〔 リモートカメラ 〕				
活用コンテンツ	TV 会議システム,校歌の動画,ペイント			
ICT 支援員の支援	■フル支援 ロポイント支援			

【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導入	・挨拶	IWB, TV 会議システム
	・校歌斉唱	動画ファイル(校歌)
展開	・体ほぐし運動	IWB, TPC
	・TPC を使用したレクレーション	TV 会議システム, ペイント
	「みんなで答えをあわせよう」	
まとめ	・児童・生徒会からの連絡	TV 会議システム
	・感想をコラボノートに書き込んでおくように指示し,終了	

分教室集会で病室からの参加も含め24名でレクレーションを行った。ICTを使った絵合わせゲーム「みん なで答えを合わせよう」を各8人の3チーム対抗で実施した。10月2日のテスト結果により、採点と問題提 示の方法に工夫を加え、TV会議システムの静止画機能を利用することにした。画面が小さく画質も良く ないが、精細画像が不要で、見た目で認識するだけであれば一番すばやく、確実に共有が可能となる。 ネットワークを接続して画像を共有するために、これまで試みてきた方法としてコラボノートや Skymenu を 使用することもできるが、単純な画像共有のみなら、コラボノートは低学年の児童では操作が難しく、 SKymenu のグループワークは京大病院のネットワークの制約により現在病室では使用できない。 今回採用した方法は、一見複雑そうに見えるがTV会議システム、お絵かきソフト、ファイルサーバーがあ れば実現可能であり、特別な学習支援ソフトが不要で、トラブルも少ないように思える。今後はこの仕組み を教科の授業等でも活用していきたい。

【特記事項】

本授業は国立特別支援教育総合研究所・上席総括研究員 新平鎮博先生が視察されました。

【画像による記録】

画像	説明
	府立分教室の教室の様子。 ※児童・生徒が教室に入る前に撮影 ー人一台の TPC IWB, TPC, リモートカメラなどで構成。
	府立分教室の教室の一角に, 採点係り用の 席を設けた。 ※採点は ICT 支援員が行った。

